提言 11	文化財の活用・保護・防災	地方自治体・住民・関係機関等

文化財を活かした地域社会の再興、文化財保護に留意した復興事業の推進及び文化財の防災対策の推進

☞ 取組項目 No.16、17 参照	ポスト 2015 防災枠組　優先行動３（経済的・社会的・文化的・環境的強靭性への投資）

○ 岩手県には種々の**民俗芸能**があり、**被災した芸能団体**も数多くある中、津波等により喪失した活動拠点の再建や、衣装・用具等の整備などを行い、**再び活動を始める**ことで、自分たち自身の励みとともに**地域住民へ大きな希望**を与えています。

○ 一方、防災集団移転地の整備や道路建設など岩手県沿岸部の**震災復興事業の整備**は、**文化財保護と両立**を図りながら進められており、遺跡の発掘調査によって、**先人たちの新たな歴史が明らかに**されつつあります。

○ 地域社会の再建の核となる**民俗芸能の復活を推進**するとともに、**発掘調査の成果を地域に積極的に還元**するなど、**文化財を地域の誇りと人を結びつける絆として活用**することが、それぞれの**まちづくりを進めるうえで有効**であり、**平常時**においては**文化財の防災対策を推進することが必要**です。

郷土芸能用具購入の助成を受けた伝統芸能団体
（門中組寅舞・大船渡市）

文化財発掘調査